

## LCフィルム(液晶フィルム)事業に係る中国・蘇州工場の開所式開催について

記者各位

当社(社長:渡 文明)の100%出資の現地法人、新日石液晶(蘇州)有限公司は、2003年5月の設立以来進めて参りました中国・蘇州工場(生産能力:約120万m<sup>2</sup>/年)の建設工事を終了し、本年8月末より試運転を開始したことに伴い、昨日9月7日に、蘇州市共産党書記の王珉(ワンミン)氏を始め、関係者や需要家など約100名をお招きして開所式を執り行ないましたのでお知らせいたします。

中国は、世界大手の携帯電話メーカーの進出や現地メーカーの急成長により、世界最大の携帯電話生産拠点になっているとともに、今後膨大な需要の増加が見込まれております。その中で、携帯電話の液晶画面のカラー化は全世界規模で急速に進んでおり、カラー液晶画面に強みを持つ当社としては、現在の生産拠点である新日石液晶フィルム株式会社(当社100%出資子会社、社長:栗田 隆夫)の辰野工場(所在地:長野県上伊那郡辰野町、生産能力:約120万m<sup>2</sup>/年)がほぼフル稼働になったため、新工場の建設に至りました。また現在、蘇州・上海地区に進出している当社フィルム販売先の携帯電話部材メーカーへの即納体制を構築し、同時にコスト競争力をより高めていくという観点から、同工場を中国・蘇州新区に設立いたしました。

中国・蘇州工場の完成により、当社グループのLCフィルム生産能力は約240万m<sup>2</sup>/年となり、生産体制の強化に努めてまいります。また、同社を現地での販売拠点としても位置付けており、将来の多面的な展開を見込んでおります。なお、本格的な商業生産開始は来年2月を予定しております。

### 記

#### 1. 開所式の概要

- (1)日時 : 2004年9月7日 10:00~11:00
- (2)場所 : 新日石液晶(蘇州)有限公司 (江蘇省蘇州市金楓路555)
- (3)主な出席者 :【招待者】  
王珉(ワンミン)氏(蘇州市共産党書記)、杉本 信行 氏(在上海日本国総領事)  
【当社】  
渡 文明(社長)、岡部 達之介(常務取締役)、佐谷 信(常務取締役)

#### 2. 会社概要

- (1)社名 : 新日石液晶(蘇州)有限公司 (総経理:向井 潤)
- (2)所在地 : 中国江蘇省蘇州市「高新区(ハイテク産業開発区)」内
- (3)設立 : 2003年5月22日(営業登記)
- (4)資本金 : 2,500万米ドル(約30億円)
- (5)業務 : 液晶フィルムの生産および中国国内外への販売
- (6)生産能力 : 約120万m<sup>2</sup>/年
- (7)従業員 : 約150名(3交替運転時)

以上

参考資料-1: 中国現地法人設立の背景詳細について、LCフィルムシリーズについて

#### 1. 中国現地法人設立の背景詳細について

世界の5大携帯電話メーカーであるノキア、モトローラ、三星電子、シーメンス、ソニー・エリクソン[以上5社で世界シェアの約70%]の中国進出、加えて、TCL等、現地メーカーの急成長により、既に中国は世界最大の携帯電話生産拠点となっております。これら携帯電話メーカーは、当初、中国を世界に向けた製造輸出基地と位置付けておりましたが、今日では、単に製造拠点としてのみならず、膨大な需要の伸びが見込まれる中国国内に向けた販売拠点として、その位置付けをシフトさせつつあります。

一方、携帯電話メーカーの進出に伴い、LCDメーカーや偏光板メーカーも次々に中国に進出しており、携帯電話を含めたLCD業界においては、周辺部材の即納体制が、上海周辺で整いつつあります。携帯電話向け液晶フィルムを販売計画の柱とする当社にとっては、この地区に進出し、既に現地にて拠点を設立している関連メーカーとの協力関係を構築し、生産・販売体制を強固なものとするため、今回、中国での新工場建設を決定するに至った次第です。

## 2. LCフィルムシリーズについて

液晶画面を見やすくする為に欠かせない光学機能性を有したフィルム。LCDの偏光板に粘着剤を介して貼合され、STNIには色補償用途、TFTIには視野角拡大用途をラインナップとして揃える。従来のポリカーボネートフィルム等に比べて、高性能な光学機能を持たせたことが特徴であり、ねじれ角等を精密、均一に制御できる。このため、LCフィルムを用いることにより、セルの設計を変更せずに高性能化が行えるとともに、高コントラスト化、高色純度化、広視野角の確保が可能のため、大手LCDメーカーを中心に、引き合いが絶えない状況が続いている。